

パパの育児が世界を救う?!

～男性から見た子育てと支援～

大阪教育大学教育学部
NPO法人 ファザーリング・ジャパン顧問
小崎 恭弘
Kozaki@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

父親がはやっている?イクメンブームとは

- ドラマ、テレビで取り上げられるようになった
- 海外のセレブといわれる人々の父親アピール
- 父親関係の本が多く出版されている
- 父親たちのグループが多く作られている
- 保育所、幼稚園、学校行事の父親の参加の増加
- 街中で子どもを連れてる父親を見ることが多くなった

相次ぐ「首長」の育児休暇取得 2010年

- 4月 東京都文京区長 2週間
 - 6月 長野県佐久市長 5日
 - 9月 茨城県 龍ヶ崎市長 5日と10日
 - 9月 三重県 伊勢市長 3日
 - 10月 大阪府箕面市長 16日
 - 広島県知事 時間単位で合計20時間
-
- ・社会の規範として、適切な市民生活のモデルを作る
 - ・制度の主体者、支援者としての意義づけ
 - ・日本的前例主義から一点突破全面展開作戦

イクメンブーム!



育てる男が、家族を変える。社会が動く。



育
MEN
イクメンプロジェクト

育児を志す男たちが社会へ発信! 新プロジェクト、イクメン

<http://www.ikumen-project.jp>

制度改正により、男性の育児休業が取りやすくなりました。



イクメンとは?

積極的に育児を行う男性。
単に子育てをしているだけ
ではなく、主体的に子育て
を行い、楽しみ、そしてマ
マと子どもと一緒に家族を
創っていく、覚悟と責任の
ある父親

ファザーリング・ジャパン

「Fathering=父親であることを楽しもう」
をモットーに、父親の子育てを支援して
いるNPO。



ファザーリング・スクール



子育てパパ力検定^{ちから}



- ・代表 安藤哲也
- ・個人会員120名、サポーター500名
- ・主な事業は、セミナーやフォーラム、
ファザーリング・スクール、
子育て関連調査、
パパ力(ちから)検定、
企業との提携、
父子家庭支援、
パパ育休推進 etc



父親であることは楽しい

「よい父親」ではなく「笑っている父親」を増やすこと。

それが Fathering Japan のミッションです。

父親が注目される理由

1. 少子高齢化の社会的な課題
2. 育てる側の不安とその抑止
3. 育つ側の不安定さ
4. 男女共同参画社会の到来
5. 夫婦間のバランスの維持
6. 企業の経営戦略と人材戦略
7. 男性自身の家族志向 幸せの価値の変革

父親の子育てがこんな子どもを育てる

- 認知発達が優れている 成績がいい
- 社会適応がよい 学校や人とのかかわりが楽しく感じる
- 精神的に健康である ストレスにうまく対応できる
- 情緒的に優れている 興味関心の幅が広い
- 悪影響を受けにくい 非行に走りにくい 問題行動が少ない

これまでの子育てにおける父親の存在

○これまでの父親の立場

「二番目の親」「遅れてきた親」「母親のサポート役」「叱り役」
「最後に頼りになる人」「思春期に登場すべき人」

これらは本当なのか？

- ・母親中心主義
- ・精神的な存在
- ・経済的な存在
- ・母親を支える存在

父親を子育てから遠ざける合理的根拠
父親の親としての責任回避

このことが

- ・母親の育児の過度の負担につながる
- ・子どもの育ちにとっての有効な資源の欠如
- ・「母親=子育て」「父親=仕事」の公式の固定化

働き続ける男性

- 過度の長時間労働
- 30代～40代が最も働かなければならない
- 育児世代の父親と層が重なる
- 長時間労働・通勤のため帰宅時間が遅くなる
- 母親が育児・家事を一方的に担う

女性活躍推進と男性の家庭進出は表裏一体
男性家庭進出推進法の成立を!

男性が育児できない社会の功罪

- 男性が追い詰められている

自殺2.5万人のうち70%は男性 過労死 メンタルヘルス

- 女性が追い詰められている

児童虐待の70%は実母

- 子どもが追い詰められている

家庭内の暴力・殺人事件の増加

- 家族が追い詰められている

父親の育児は5人を幸せにする

1. 子ども 多様な価値観
2. 母親 育児不安からの解消
3. 父親 生きている意味の確認
4. 企業 効率化とメンタルヘルス
5. 社会 少子化対策

父親支援とは

- 父親が親としての本来の力が発揮できるようにするための、支援者のかかわり方や環境の整備の総称。
 - 単に父親のためのプログラムをすることだけではありません。
 - 具体的には以下の4つのが達成できるように、様々な支援することです。
1. 父親が子育てについての正しい知識や理解、価値観を得られるように父親を**エンパワーメント**する。
 2. 父親が母親との**パートナーシップ**について理解し、夫婦ともに子育てができるようにする。
 3. 父親が仕事や、生活、家庭、地域との良いかかわりができるように、**ワークライフバランス**を意識した生活者になれるようにする。
 4. 父親自身が積極的に育児や家庭生活の主人公として暮らしていけるように、地域社会の環境に対して関わりや**ネットワーク**ができるようにする。

父親支援4つの視点

1. エンパワーメント
2. パートナーシップ
3. ワークライフバランス
4. ネットワーク

これらの価値は

- ・子育て支援のこれまでの価値観の発展として位置づけられる
- ・子育てから働き方を含めた、生き方の支援と社会の変革の意識
- ・子育てから遠い存在を身近に引き寄せる、ロジックと文化の転換

父親支援の課題

- 父親の参加が少ない
- 父親同士が会話をしない
- 父親が何を考えているのかわからない
- 忙しい・興味を持ってくれない
- つながらない・会話が続かない
- ママがいないと何もできない

これらの共通項は・・・

子育ての未経験、子どもの無理解、

コミュニケーション能力の欠如

男性が市民的な成熟がない 市民とは何か？

まとめ

- 父親の育児は、子育て支援のパラダイムシフト
- これまでになかった発想なので未知数である
- その分大きな可能性をはらんでいる
- 父親が変化することにより、これまで固定化・形骸化していた社会システムに変化が起きる
- 男性の変化を、女性、子ども、家族、会社、地域、社会の変化へと、つなげていく視点が必要(父親ドミノ倒し)
- そのための支援者と行政の役割を考えるタイミング
- 単独でなく地域や保育関係者、NPOなどを巻き込んでいく
- 子育て支援、人権、男女共同参画、環境、平和の5つは、行政が政策を行う場合の基礎となる。

子育ての良いスタートは妊娠期にある

赤ちゃんの生活と育ちを追う
～乳幼児の生活と発達に関する縦断研究の挑戦～

ベネッセと東京大学発達保育実践政策学センターCedepの共同研究より

https://berd.benesse.jp/feature/focus/21-babysympo/activity01/page_2.html

・子育て肯定感、子育て否定感との関連

側面	項目例
子育て肯定感 ※ α 係数: 母親 .76 父親 .73	充実している
	自信がもてるようになってきた 等、5項目
子育て否定感 ※ α 係数: 母親 .75 父親 .70	子どもがうまく育っているか不安になる
	重荷を感じる 等、5項目

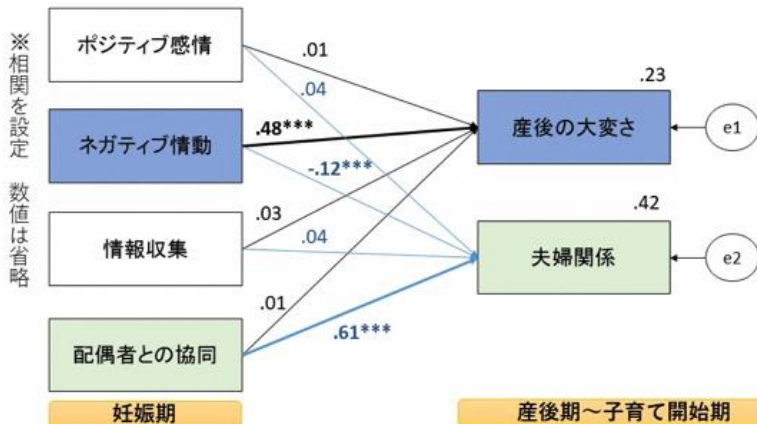
・夫婦関係との関連

側面	項目例
夫婦関係 ※ α 係数: 母親 .91 父親 .89	あなたと配偶者は幸せな結婚生活を送っている
	配偶者といると本当に愛していると実感する
	あなたと配偶者は子どもをどう育てるかについてよく話し合っている
	あなたと配偶者は子育てや家事をよく助け合っている 等、9項目

妊娠期から母親・父親両方の不安を軽減し夫婦で支え合える支援が重要

3) 子育て開始期との関連 (母親)

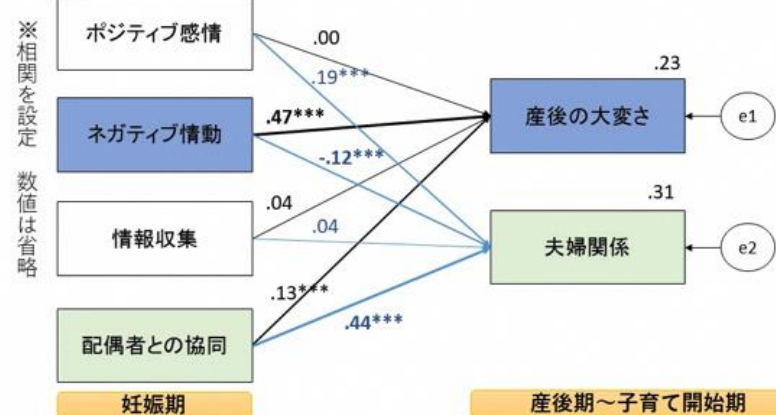
- 妊娠期の不安は、産後の大変さを強め、配偶者との協同は夫婦関係を強める



*** $p < .001$ CFI=.998 RMSEA=.041

3) 子育て開始期との関連 (父親)

- 妊娠期の不安は、産後の大変さを強め、配偶者との協同は夫婦関係を強める。
ただし、配偶者との協同と産後の大変さも関連⇒コミットすると大変さも経験?



*** $p < .001$ CFI=.998 RMSEA=.048

妊娠期からネガティブに捉えていた場合は、子育て開始期の大変さも強くなっています。
また、妊娠期における配偶者との協同は、産後期～子育て開始期における夫婦関係とかなり強い関連が見られます。

FJから母子健康手帳のあり方について

- 父親を育児の主体として位置付ける
- パートナーとの共同の取り組み(チーム我が家)を意識する
- 妊娠期の子育て、夫婦関係の重要性を伝える
- 妊娠、出産に父親を主体的に関われる工夫と仕掛け
- 「母子」のみにせず、父親を除外しない視点の導入

FJからの具体的な提案

- 父親の参画を意識した名称の検討
- 父親に関する記載ページの追加
- 妊娠期、出産時の父親の記録項目の検討
- 父親の産後うつ等父親支援についての記載
- 帝王切開等出産などの理解の促進
- 出産前診断等の記載
- 産後の2ヶ月のパートナーとの過ごし方の記載
- 男性の育児休業の促進
- 別冊父子健康手帳の作成
- 家庭科教育での教材としての活用